群馬県議会 リベラル群馬
街頭演説700日 県政の革命児！
後藤かつみ
県議会だより
vol.15
発　行　リベラル群馬　後藤かつみ事務所
住　所　高崎市八幡町800−24
TEL&FAX　027−343−1393
e-mail　ccrgoto@af.wakwak.com
http://www.ccrgoto.com/

県民目線での予算編成を提言

リベラル群馬、H23年度予算への提言書を提出

第二会派の責任は重大

後藤の属する会派「リベラル群馬」は、去る12月15日に次年度予算に向けた提言書を大澤知事に提出しました。

「リベラル群馬」は、知事とは真の意味で「是々非々」のスタンスを貫いています。知事に対しても、良い施策には協力しつつ、問題ある施策について堂々と「NO」を突きつける唯一の会派として、県政運営を県民目線に正す重大な責任を負っております。

昨年度の2月予算議会では、知事の予算案に対する修正案を提出するなど、県民目線での政策論議をリードしてきたところです。

雇用・中小企業対策を中心に提言

厳しい経済状況を受け、提言内容も景気対策が中心となっていますが、従来型の公共事業中心の対策ではなく、環境分野などの「新たな産業創出」に繋がる公共投資を求める内容になっています。

また、群馬は多くの山村地域を抱えることから、農林業のあり方を見直すことで、山村地域でも持続的な雇用が生まれる施策についても提言しています。

緊急の課題としては、超就職氷河期に直面し、不安定な雇用に苦しむ若者を一人でも多く救うために先進的な取り組みで頑張っている「ジョブカフェぐんま」の予算拡充等による雇用対策の強化を求めています。

定例議会中も寒さに負けず毎朝の県政報告を継続している後藤かつみ
（上里見交差点にて）

H23年度予算に向けた提言書の主な概要

1　雇用対策への提言

若者就職支援センター（ジョブカフェ）など、県独自で頑張っている施策を拡充し、一人でも多くの若者に希望の持てる雇用を提供する。

2　地場中小企業対策への提言

新技術・新製品開発、販路開拓を支援する予算を拡充し、中小企業の「チャレンジ精神」を積極的にサポートする。特に、環境分野の支援を強化し、新分野での産業創出を図る。

そのバックアップとして、太陽光発電等の普及策を景気対策に終わらせず次年度以降も継続して行う。

3　農業・林業を持続的な成長産業に

地産地消、ブランド農産物の販路開拓を進め、県内農産物の需要安定・拡大を図る。

山林の放置されている間伐材をバイオマス発電等の燃料に活用し、山村地域に新たな環境産業を生み出す。

4　安心安全な群馬県づくりへの提言

障害者および高齢者･認知症対策への予算充実。

医療サービスの充実に繋がる県立病院改革を進め、医師・看護師等の確保のための予算を強化する。

大澤知事に対し、次年度予算への提言書を提出。
後藤は提言全般を取りまとめている

福祉現場の実態をくまなく調査を続ける後藤かつみ

食と農の大切さを子供たちに伝える取り組みを
市民とともに続ける後藤かつみ